

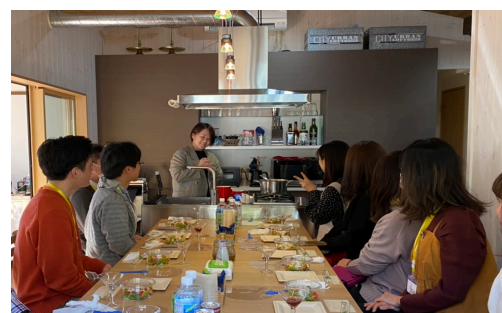
令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪独自の伝統文化幹事会を伝える 人のつながりを現代に推進する事業
事業主体 (連絡先)	最幸ウエディングを創る会 諏訪市中洲福島5398-6
事業区分	(8) その他 地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,980,000円 (うち支援金: 1,472,000円)

事業内容

人間関係が希薄になっている現在、人のつながりを再度提起し創出する。
若者に、より強い絆の仲間、パートナーができるようにお手伝いする。

- ・ 友情をテーマにした演劇上演・シンポジウム
11月23日 岡谷カノラホール 70名程度
- ・ 出会いパーティー
11月23日 蓼科インフィニティータウン 11名
2月28日 ホテル紅や&北澤美術館 24名



【大人のお見合】

【目標・ねらい】

- ① 諏訪地方独特の伝統文化である「幹事会」のスピリットを復活させる。
- ② 人のつながりを啓発する
- ③ 男女出会いの創出

事業効果

演劇上演・シンポジウム

東京の演劇シアターでコロナクラスターが発生した後の開催でもあり、来場者は少なめでしたが非常に好評でした。2月下旬から3月上旬にはLCVの1時間番組で10回以上放映され多くの方にご覧いただけたかと存じます。

出会いパーティー

2回とも好評でした。県の支援事業ということで安心がよりプラスされると感じます。少人数制で私どもが真摯にお世話をしているということも多くの参加者から賞賛いただきました。当日の出会い濃度は他の開催よりも高いと存じます。

今後の取り組み

2世代で来場されたお子さんから、結婚式を表現した劇中での余興シーンを観てユーチューバーのようだとの感想がありました。今の結婚式はスマートになり、余興も洗練されたものになりましたが、反面、人間関係も表しているのかもしれませんが、良い意味での人情、人のつながりを、特に子ども世代に知ってもらえるように演劇の内容を高めてまいります。

出会いパーティーに参加の方は、真面目で誠実な方が多いのですが、特に男性のコミュニケーション力が劣っていると感じます。ミニセミナー的な時間も取り入れながらより良い関係が作れる運営してまいります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価【 B 】

【理由】 コロナ禍中での事業は多方向への配慮などが身になりました。想定以上の実績は出せたと思いますが、まだまだ良い方向へ進める余地は大きいと感じています。